

メッキモールの製作について



モールの仕様

サイズ	幅	9 c m
	長さ	170 c m
	一箱で	20.4m (170 c mX12本：単色)
色	金、銀、赤、青、ピンク、緑	
	金色が一番利用されています。	
	色々な色を混ぜるより単色でまとめた方が、きれいに仕上がります	



モールの先端はホックで止める

モールは1本ずつ捻る
ねじったあと繋げて長いモール飾りとする

手で振るのは大変です。
ワインダーを使って7~80回
回せば1本170 c mのモールが
出来上がりです

モールの作り方

ねじりを加えて立体的（螺旋状）に作ります。

一本につき、約400回程捻らないと見栄えがしませんが、これは結構けっこうたいへんです。

ワインダーを使うと作業能率が大幅にあがります。（能率5倍。1回転で5回巻けます）

ねじりは一本ずつ（170 c m）巻いて、すべて出来上がった後で、全体を長く繋ぎます。

（この順序を逆にして、全体を繋いでからねじったのでは、ねじりにムラが出来てきれいに仕上がりにません）

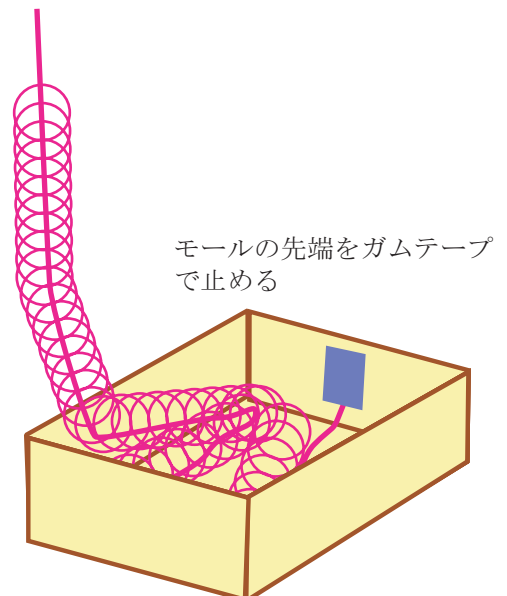
モールの飾り方

- 部屋の四隅や対角線方向にモール両端をとめてを飾ります。
- 広い部屋などで、長い距離で空中に渡す場合は、モール自身の重みで下に撓んでしまいますので、中にポールなどをたてます。
- 大きな部屋でモール一本では細いと思うときは、2つ以上重ねます。（2つ以上重ねる場合は別々に作ってそのまま重ねるだけです。お互い捻り合わせはしないでください）
- モール飾りが重くなって糸が切れそうな場合は、カイト用の凧糸などで添え糸を渡して所々止めておくようにするとしっかりします

モール飾りの収納、保管の手順

モール飾り作業では、材料費よりもモールを振って繋げる手間のほうが、はるかに貴重です。せっかく苦勞をして作ったモール飾りをたった一回で終わらせちゃうのはあまりにも残念です。上手に収納すれば次回から簡単に再利用できます。

- ①ダンボールの内側の底に近い側面にモール飾りの片端をガムテープで止めます。
- ②モールが平均に納まるよう上から降ろしていきます。
- ③一段で収納しきれない場合は仕切りとして新聞紙を箱の大きさ一杯にして1段目のモール飾り上に敷きます。
- ④1段目の場合と同じ様にモール飾りを収納します。
- ⑤収めきったら最後にモール飾りのもう一方の端をガムテープで止め目印をつけて、蓋をしめます。
- ⑥次回利用の時は蓋を開け、目印をつけたモール飾りの先端を引っ張り出すと、スムーズにでてきます。



モール飾りはダンボールに平均に並べていく